

# よこはま SDGs 「かながわ デュアルシステム」

授業の単位を協力企業での実務で取得する「デュアルシステム」を選択し、高校最後の一年間を研究学習に注ぎ込む。今回は、昨今注目されているデュアルシステムの現状と、活用した高校や生徒、協力企業がもたらす新たな未来について取材した。



商工高校文化祭での実践販売の様子

**県立高校の単位を実務で取得**  
**革新的な教育制度**  
 高校の学びと社会とのギャップを埋める

本年初夏から秋にかけて、とある高校生が横浜市内の企業にて、大豆ミートを使用した3つの商品開発を行った。世界の食料事情や農業の推移および環境問題を意識したそれらの商品は、キッチンカーで実践販売され、いずれも好評の内に完売。その実績は在籍している高校内に留まらず、地元企業やメディアからも注目を集めている。神奈川県立商工高校(保土ヶ谷区)総合ビジネス科3年の佐藤星斗(さとう・せいと)さんが開発した、井スタイルのテイクアウト商品だ。

## 県立高校の単位を実務で取得



横浜のあたらしい未来を想う  
ローカルメディア

今月の背景イラスト: きっちゃん(6才)の作品



発行/ココハマ合同会社  
〒220-0023  
横浜市西区平沼1-38-2  
TEL 045-620-5255

【web版】

<https://www.hamakko.jp/cocohama/>

あなたの絵・イラストを  
「ココハマ」誌名の  
背景にしませんか?

ココハマLINE公式アカウント  
(@842ovbjv)にて応募受付中!

佐藤さんは、高校の授業の単位を協力企業での実務で取得する「デュアルシステム」を選択し、高校最後の一年間を研究学習に注ぎ込む。今回は、昨今注目されているデュアルシステムの現状と、活用した高校や生徒、協力企業がもたらす新たな未来について取材した。

佐藤さんは、高校の授業の単位を協力企業での実務で取得する「デュアルシステム」を選択し、高校最後の一年間を研究学習に注ぎ込む。今回は、昨今注目されているデュアルシステムの現状と、活用した高校や生徒、協力企業がもたらす新たな未来について取材した。

自主性が鍛えられる学び舎  
 高校生が、企業で経営者や社員とディスカッション。

横浜市西区に横浜フードラボを構える東京牧場(株)は、全国各地の自社農園の運営から、そこで収穫した食材を使用したレストラン経営と商品開発など、農作から販売まで一連の事業を展開する。この西区の社屋には、経営陣や社員、アルバイトスタッフにまじり、現役高校生数名が月曜から金曜まで毎朝「出社」する。彼らこそが、今回の主役である、デュアルシステムを採用した専門高校へ通う生徒たちだ。

県立総合ビジネス科3年 佐藤さんに聞きました!  
 1回目良かった! デュアルシステム

★企業内で、経営者や本場関係者と一緒に研究テーマを詰め、商品開発

★キッチンカーで使った実践販売

★企業訪問、インタビュー、出向先企業の決定

★研究のまとめを神奈川県生涯学習研究会で発表

★企業(個人)と大きなやり取りあり、価値観を話し合った時に、自分が選んだテーマが、採用活動の一環として

商工高校は、普通科の高校に比べ、より専門的な学びができるのは大前提ですが、それ以上にこの「デュアルシステム」の研究学習が自分にとって、とても良い経験になりました。普段の高校生活やプライベートでは関わることのない一般企業の経営者さんや社員さんの仕事ぶりに、目の前で触れることが出来ますし、自分自身もプロジェクトの中で活躍することが出来ます。興味のある分野を、自分自身でさらに学んで行きたい、そんな気持ちがある人には特におすすめです。

自主性が求められるデュアルシステムは、関心に迫る就職活動や大学受験の面接等で志望動機を述べる際も、大変役立ちます。佐藤さんは興味のある研究分野をさらに学ぶため、大学進学準備をしていますが、伝えたい事がありすぎてまとめるのに苦労するほどです。引き続き、卒業まで彼の意欲的な研究学習を担任としてサポートしていきます。

神奈川県立商工高校 企画研究グループ 塚本 静 教諭

※感染予防対策のマスクは省略して表示しております

への訪問・見学をし、自身の希望を高校へ提出。出向先が決定する。

②企業にて研究テーマを設定する。この時、高校生が経営者や社員と実際にディスカッションする場が設けられ、テーマに沿った研究計画と実験方法(佐藤さんの場合は商品開発と実践販売)について共に詰めていく。③受け入れ企業の関連事業者(今回はキッチンカー運営事業者や食品卸売業者など)を交え、商品開発。この時、企業内外の様々な分野の社会人に提案や折衝などをし、ビジネス

スキルを体得していく。④販売商品および出店の日時場所を決定後、店頭ポスターなどの販売促進ツールの準備をする。2回目の販売実験分までは社内のデザイナーと共に作成し、3回目は、佐藤さんが一から作成。制作物の進捗管理やディレクションも経験する。⑤開発商品販売当日。店舗設置をキッチンカー事業者へ託し、店頭で接客。購入者へアンケートの記入を打診するなど、自身の開発商品の反応を記録し、後の効果検証の材料とする。(2面へ続く)

への訪問・見学をし、自身の希望を高校へ提出。出向先が決定する。

②企業にて研究テーマを設定する。この時、高校生が経営者や社員と実際にディスカッションする場が設けられ、テーマに沿った研究計画と実験方法(佐藤さんの場合は商品開発と実践販売)について共に詰めていく。③受け入れ企業の関連事業者(今回はキッチンカー運営事業者や食品卸売業者など)を交え、商品開発。この時、企業内外の様々な分野の社会人に提案や折衝などをし、ビジネス

スキルを体得していく。④販売商品および出店の日時場所を決定後、店頭ポスターなどの販売促進ツールの準備をする。2回目の販売実験分までは社内のデザイナーと共に作成し、3回目は、佐藤さんが一から作成。制作物の進捗管理やディレクションも経験する。⑤開発商品販売当日。店舗設置をキッチンカー事業者へ託し、店頭で接客。購入者へアンケートの記入を打診するなど、自身の開発商品の反応を記録し、後の効果検証の材料とする。(2面へ続く)



よこはま  
**SDGs**  
「かながわ  
デュアルシステム」  
(一画より続き)

⑥企画から実践販売を経て得られた材料をもとに、神奈川県生徒商業研究会など公の場で研究を発表する。高校の教諭や受け入れ企業の社員らのサポートを受けながら、資料作りから演説までをこなしていく。

以上が半年間の軌跡。非常に内容の濃い実務を、一高校生が社会人と切磋琢磨しながら乗り越えていく様には、ある種の感動を覚える人も多いのではないだろうか。この実務を通じた研究学習の経験こそ、その後の就職活動や進学に対する意識を高め、就職後の学業と実務のギャップを緩やかにし、将来的には離職率を下げる取り組みとして有効であるとのこと。デュアルシステムが、若年層の持続可能な就労を実現するための、とても大きな一歩であることは間違いないだろう。

ココハマ.WEB版では、  
工商高校の取組みを始め  
デュアルシステムを  
さらに深掘りした記事を  
掲載しています。  
ぜひ一読ください。



◀特集記事は  
こちらから

発達支援施設の子どもたちが  
お芋掘り&焼きイモ体験



お芋掘りを楽しむ子どもたち

11月19日(土)、神奈川県羽沢の農園で、こども食堂もふねキッチン(西区)主催の芋掘り収穫会が行われた。一般の来園客70名の他に、どろんこ会グループが運営する発達支援つむぎ横浜東口ルームの子どもたち11名も参加。青空の下、のびのびとお芋掘りをして、自らが収穫したさつまいもを調理した焼きイモを楽しんだ。どろんこ会の運営方針の一つに、「センス・オブ・ワンダー」というものがある。畑仕事や生き物の世話などを通じ、ものの性質や身近な事象、生命の尊さや食の循環の仕組みに子どもたち自身で気づくことが目標だ。今回の参加は、その方針の一環。



社会福祉法人  
どろんこ会  
www.doronko.jp  
◀詳細は  
こちらから

ココハマ LINE公式アカウント  
友だち募集中! @842ovbjv  
ココミテ動画、川柳、誌名背景イラストの応募も  
こちらから! トーク画面からラクラク送信!

子育て・孫育て・夫育て  
お疲れ川柳②

予防疫種の子の頭突き  
へドバンで

作...はくれんさん

子育て・孫育て・夫育ての川柳を大募集  
あなたの川柳がココマ漫画になります

ココハマLINE友だちトーク画面へ送信またはおハガキにて  
応募ください。採用の方には特典をプレゼント!

応募締切 毎月 末日(翌月発行号掲載分)  
LINE友だちへ送信 23:59まで / ハガキ応募 当日消印有効

あなたご自慢のご家族・ペットの動画をご紹介します

ココミテ 動画 and Photo

トミーさんちのおもちくん(アヒル)

身だしなみ♪

飼い主さんに自分からねだるほど、毎日の水浴びが楽しみなおもちくん。カラスの行水ならぬ、「アヒルの行水」ぜひご覧あれ!

気になったら、ココハマ.WEB版で  
続きを見てね!  
hamakko.jp/cocohama/kokomite/

あなたのご家族やペットのイチオシ動画(写真もOK)大募集!ココハマLINE公式アカウント(@842ovbjv)で友だち追加後、トーク画面へ動画や写真を送信してください。採用された方にはLINE pay 500円分をプレゼントいたします!

65年以上の実績と確かな技術

あなたのクルマに合った、  
最高のタイヤをご提供します。

個人のお客様  
大歓迎  
お気軽にご相談ください

ブリヂストンタイヤ代理店  
横浜中央タイヤ  
YOKOHAMA CHUO TAIYA

●無料安全点検  
●出張タイヤチェック  
(法人向け)  
●カーライフサポートカード

〒220-0023 横浜市西区平沼1丁目38-2 咲久良ビル1F  
TEL: 045-321-8545(代) 営業時間:月曜~土曜 9:00-17:30(定休日 日曜・祝日)

天声母語 編集 後記

10月の終わり、今号の取材のため工商高校の文化祭へ。楽しそうな生徒たちの表情に、自身の高校時代を重ねてみる◆時は2000年。私が高校3年生の時、ハンバーガーは65円。ヒット商品はユニクロの1900円フリース。デフレ平成不況のどん底だった◆後に進学し就職活動をして、なかなか情勢は厳しく、自分よりはるかに高学歴の友人たちでさえも非正規雇用の者が少なくない。やっこの思いで社会に出て、上司はバブル世代で勤労観と金銭感覚に共感出来ず、プレッシャー世代とゆとり・さとり世代の後輩とは、幸福論が交わらない。働くことがとても大変な事柄で、努力をするが思うように浮上出来ない。そんな「氷河期世代」の私たちが今、多くの小・中・高校生の親になった◆今回取り上げたデュアルシステムは、そんな親たちにとっても、希望の光だ。胸を張って就労の意義や喜びを言葉に出来ない自分たちに代わって、高校と提携企業の大人たちが、「社会に出て自分自身が輝いても良い」という教えを我が子に授けてくれる。何これサイコーじゃ

採用校の拡大を願うばかりだ。

編集長:駒込

横浜出身のイラストレーター兼Gデザイナー。一児の母。好物はビールと岡本太郎。

【ココハマ.目安箱】 あなたのまち横浜のニュースやご意見を大募集! 西区平沼咲久良ビル1Fの目安箱、web版、おハガキにてお寄せください。